

保護者向け

児童発達支援・放課後等デイサービス 評価表

(保護者の皆さまへ)

○ 本評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援、及び放課後等デイサービス事業所を利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	わからぬ い	ご意見
環境 ・ 体 制 整 備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	1		1	活動スペースが広く助かっています。
	2	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	1		5	
	3	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10			3	
適切 な 支 援 の 提 供	4	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13				
	5	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12			1	
	6	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	13				
	7	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）には、児童発達支援（放課後等デイサービス）ガイドラインの「児童発達支援（放課後等デイサービス）の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているだと思いますか。	13				
	8	児童発達支援計画（放課後等デイサービス計画）に沿った支援が行われていると思いますか。	13				
	9	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されているだと思いますか。	9	2		2	
保護者 へ の 説 明 等	10	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	1			
	11	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2		2	
	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12	1			変わりごとがあるといつも直接ご説明頂き感謝しています。
	13	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1		1	
	14	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12			1	
	15	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11			2	

	16	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12	1			
	17	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12	1		毎月のみらいばな通信親子で楽しみにしています。	
	18	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	1		3	
満足度	19	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			5	
	20	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	1		3	
	21	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		問題ごとがあった時にもすぐに対応してくださいました。	
	22	こどもは安心感をもって通所していますか。	13				
	23	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13				
	24	事業所の支援に満足していますか。	13				

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。